

CS-51 TEN-NO RESEARCH GROUP

計算分子工学 天能研究室

MAIN RESEARCH SUBJECTS

- ・超並列物質計算アルゴリズムの開発
- ・高精度 F12 電子状態理論の開発
- ・複雑な電子状態を計算するための強相関電子状態理論の開発
- ・溶液中の分子性液体理論の開発と電子状態理論への適用
- ・生体分子のためのマルチスケールモデルの開発
- ・量子化学プログラム GELLAN の開発とそれを用いた応用研究
- ・人工光合成の機構と設計に関する理論的研究

COMPUTING RESOURCES



K-COMPUTER



FX100

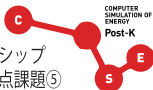
π-COMPUTER



XEON CLUSTER

GRANT-IN-AIDS

文科省フラッグシップ
ポスト「京」重点課題⑤



スタッフ6名（教職員5名、秘書1名）

【学生の就職先】国立環境研究所、北海道大学、富士通、島津製作所、関西電力、大日本印刷、デンソー、accenture、コベルシステム、東芝プラントシステム、ニッセイ情報テクノロジー、大阪信用金庫、NTT ファシリティーズ、デンソーテン、菱友システムズ、等



STAFF PROFILE



天能 精一郎 / Seichiro Ten-no

教授 科学技術イノベーション研究科 (兼 システム情報学研究科) 理学博士 1994 (京大) / 分子科学研究所、名古屋大学を経て、2009年4月より現職。2010年分子科学会賞 受賞、国際分子量子化学アカデミー (IAQMS) 会員、文部科学省 ポスト「京」重点課題⑤副代表 (事務局)・サブ課題 A 実施責任者。



土持 崇嗣 / Takashi Tsuchimochi

講師 システム情報学研究科
Ph.D. 2012 (ライス大) / マサチューセッツ工科大学博士研究員を経て、神戸大特命助教を経て 2018年4月より現職。専門は量子化学、特に強相関系に対する電子状態理論の構築。趣味は作曲・編曲・演奏を含む音楽全般および映画鑑賞。



常田 貴夫 / Takao Tsuneda

特命教授 科学技術イノベーション研究科
工学博士 1997 (東京大) / 東京大学准教授、理化学研究所副ユニットリーダー、山梨大学特任教授などを経て、2019年4月より現職。2007年分子科学会奨励賞。専門は量子化学、特に長距離補正密度汎関数法など「化学のための密度汎関数理論」の開発。「レア・イベント理論科学研究会」の活動にも取り組む。



許 恩華 / Enhua Xu

特命助教 科学技術イノベーション研究科
Ph.D. 2011 (南京大) / 南京大学博士研究員を経て、2016年4月より現職。専門は基底状態と励起状態に対する多参照電子相関理論とコードの自動生成。趣味は映画鑑賞・軽音楽鑑賞、卓球。



西口 和孝 / Kazutaka Nishiguchi

特命助教 科学技術イノベーション研究科
理学博士 2013 (東京大) / 理化学研究所特別研究員、大阪大学特任研究員を経て、2018年10月より現職。専門は物性物理学。特に、固体の強相関系の電子状態と高温超伝導の数値シミュレーション。趣味は映画・音楽鑑賞、読書、及び時々ジム通い。

ASSISTANT



渡邊 理恵 / Rie Watanabe

秘書 (PostK) 科学技術イノベーション研究科
趣味は旅行、テニス、野球観戦。

☎ 078-803-6110 (代表)

<http://www.gellan.cs.kobe-u.ac.jp/group/index.html>